

Afternoon Concert Series

ノスタルジック・ショパン

～フレデリックが愛したプレイエル～

Program (順不同)

ショパン: チェロ・ソナタ

ポロネーズ第11番 (遺作)

ノクターン第20番 (遺作)

革命のエチュード

ワルツ第4番

雨だれの前奏曲

絶筆のマズルカ

歌曲「乙女の願い」

フонтаナ: マズルカ

シューマン: 『詩人の恋』より

「美しい5月に」

ドニゼッティ: 『ドン・パスクワレ』より

“天使のように美しい娘”

ベッリーニ: 『清教徒』より

“ああ! 永久に君を失った”

ほか

使用楽器: 1843年製プレイエル

加来 徹

(バリトン)

Toru Haku,
Baritone

上村文乃

(チェロ)

Ayano Hamamura, Cello

©Mina Kitano (HTJ)

川口成彦

(フォルテピアノ)

Naruhiko Kawaguchi,
Fortepiano

©Shin Matsumoto

2025.11.19(水) 13:30開演
12:50開場(終演予定 15:30)

東京オペラシティ コンサートホール

京王新線「初台」駅 東口直結 徒歩約5分

1:30p.m., Wednesday, November 19, 2025 at Tokyo Opera City Concert Hall

全席指定¥5,500(税込)

※料金には消費税が含まれています。※特別割引チケットにつきましては裏面をご覧ください。
※先行販売等で満席になった際は、以降販売されない場合がございます。

お問合
お申込

ジャパン・アーツぴあ 0570-00-1212 www.japanarts.co.jp

◎東京オペラシティチケットセンター 03-5353-9999 ◎チケットぴあ t.pia.jp [Pコード:287-204]

◎イープラス eplus.jp ◎ローソンチケット l-tike.com [Lコード:35410]

主催: ジャパン・アーツ

ジャパン・アーツぴあ
オンラインチケット先行発売

4/12(土)10:00～

一般発売

4/13(日)10:00～

Message

ショパンの作品はピアノ曲を中心に学生時代から好んで聴いていました。ただ声楽曲となると数が少ない事もあり、自身で演奏したり、作曲家の人生に深く踏み込む事はありませんでした。今回、ショパンのスペシャリストである川口成彦さんのプレイエルのもと、上村文乃さんの演奏するチェロソナタを軸にショパンの人生を追えることは私自身にとっても大きな喜びです。私は今回、加来徹としてではなくショパンに関わる誰か…に扮して登場するかも知れませんか!? どうぞお楽しみに。

——— 加来 徹



秋といえば…ノスタルジック・ショパン!

激動の19世紀を彩るあんな作品やこんな作品とともに、ショパンの人生を駆け抜ける2時間。

当時の楽器・奏法で更にショパンに近付けること間違いなし。加来さん、川口さんの美しい音色とともに、私にとって特別な時間になりそうです。ぜひぜひ皆さまお越しください!!

——— 上村文乃



Profile



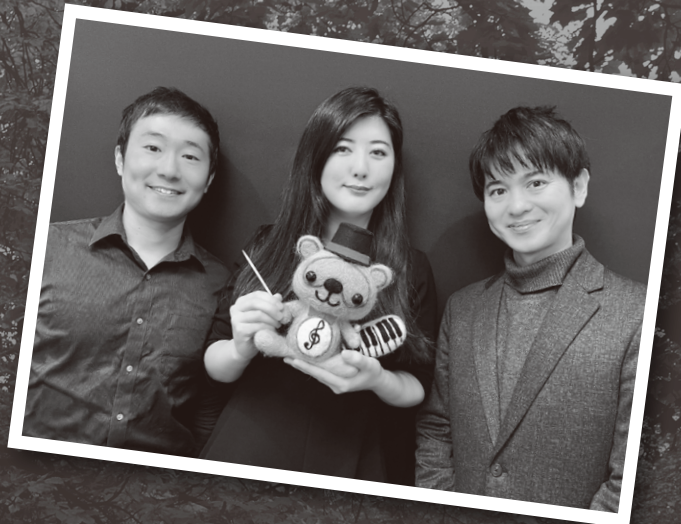
か く
加来 徹(バリトン)

東京藝術大学大学院首席修了。バロックから現代音楽まで多くのジャンルを演奏し、バッハ・コレギウム・ジャパンでは多くの公演や録音に参加。オペラシティリサイタルシリーズ《B→C》では10ヶ国語による歌曲を熱演。オペラでは『ドン・ジョヴァンニ』タイトルロールとマゼット、『コジ・ファン・トゥッテ』グリエルモ、『ランメルモールのルチア』エンリーコ、『金閣寺』鶴川、『ルル』シェーン博士、『こうもり』ファルケ等、数多くの作品で活躍し、『リサイタル・ノヴァ』『名曲アルバム』『題名のない音楽会』等メディアにも多数出演。



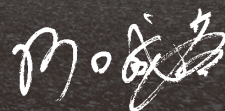
か み む ら
上村文乃(チェロ)

桐朋学園大学ソリストディプロマコース卒業後ハンプルグ音楽演劇大学とバーゼル音楽院に留学。日本音楽コンクール2位、トレヴィーゾ市国際音楽コンクール1位、インディアナポリス国際バロックコンクール優勝など入賞歴多数。リサイタルの他オーケストラ共演や室内楽の演奏も高く評価されている。国内外の多くの音楽祭への参加やピリオド楽器を用いた歴史的演奏法にも取り組みバッハ・コレギウム・ジャパンのメンバーとしても活躍中。2022年ホテルオークラ音楽賞、2024年第22回齋藤秀雄メモリアル基金賞を受賞。



ショパン存命時のプレイエルと共に、上村文乃さん、加来徹さんと音楽の喜びを分かち合えることを大変嬉しく思います。この公演は、ショパンが存命時最後に発表したチェロソナタを軸に、ショパンの生涯に想いを馳せるような内容で、彼の友人たちの作品も登場します。私がこれまで行ってきたショパンの公演とはまた違った雰囲気のアダルトテイ溢れる演奏会になりそうで、大変楽しみです。皆様と共にショパンをより近しく感じる午後になればと思っています。

——— 川口成彦



【プレイエル】

製造番号No.10456 / 1843年に完成、ヘルサイユのエビネイ子爵が購入ほぼオリジナル状態に復元され、レプリカではなくコンサートで演奏出来る数少ない楽器で、ピアノシモでの音色の変化が特に美しい
第1回ショパン国際ピリオド楽器コンクール認定(タカギクラヴィア所有)



©Fumitaka Saito

川口成彦(フォルテピアノ)

第1回ショパン国際ピリオド楽器コンクール第2位、ブルージュ国際古楽コンクール最高位。フィレンツェ五月音楽祭や「ショパンと彼のヨーロッパ」(ワルシャワ)をはじめとした音楽祭に出演。協奏曲では18世紀オーケストラなどと共演。東京藝術大学/アムステルダム音楽院の古楽科修士課程修了。フォルテピアノを小倉貴久子、リチャード・エガーの各氏に師事。第46回日本ショパン協会賞、第31回日本製鉄音楽賞 フレッシュアーティスト賞受賞。CDは自主レーベルMUSISによる『ゴヤの生きたスペインより』(レコード芸術&朝日新聞特選盤)など。

【特別割引チケットのお知らせ】

ジャパン・アーツびあにて受付

◎シニア割引(公演当日65歳以上): ¥5,000
でお求めいただけます。(電話・WEB)

◎車椅子の方は、本人と付き添いの方1名までが割引になります。(電話のみ)

◎次のことをあらかじめご了承のうえ、チケットをお求め下さい ①やむを得ない事情により、出演者・曲順・曲目等が変更になる場合がございます。②公演中止の場合を除き、チケット購入後のキャンセル・変更等はできません。③いかなる場合もチケットの再発行はできません。紛失等には十分ご注意ください。④演奏中は入場できません。開演時間に遅れますと、長時間ご入場をお待ちいただくことになります。時間には余裕をもってお越しください。⑤未就学児の同伴はご遠慮ください。なお、就学児以上の方もご入場には一人1枚チケットが必要です。⑥全席指定です。券面に記載された指定のお座席にてご鑑賞ください。⑦場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話等の使用は、固くお断りいたします。⑧ネットオークションなどによるチケットの転売はトラブルの原因になりますのでお断りいたします。⑨他のお客様のご迷惑となる場合、主催者の判断でご退場いただく場合がございます。

×(Twitter) @japan_arts